

LINE@
始めました!

ご登録をお願いします

行田邦子 2018年11月号

発行: 希望の党参議院埼玉県選挙区第1支部
〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-3-18セキモビル4F TEL.048-815-8646 FAX.048-815-8647

太平洋の平安と環境保全 ～太平洋の島国への支援、日本の果たす役割～

地球の表面の約3分の1を占める太平洋。その面積はおよそ1億7970万km²で、世界の海の総面積の46%を占めています。太平洋を取り囲む国・諸島は、日本を含めて60に上りますが、中でも、太平洋島嶼(とうしょ)国は比較的新しい独立国が多く、国土の面積に比して広大なEEZ(排他的経済水域)を有しており、気候変動による海面上昇や、海洋環境の破壊、外国漁船の違法操業、海上保安の強化など困難な課題に直面しています。太平洋は、四方を海に囲まれた日本にとって、水産・鉱物・エネルギー資源供給地や海上輸送路であり、広大な管轄海域を持つ太平洋島嶼国への支援や協力は、国際社会の一員としての役割を果たすだけでなく、我が国の国益につながります。

＜人口、国土・EEZ面積の比較＞

	人口(万人)	面積(km ²)	排他的経済水域(EEZ)(km ²)	EEZ/面積比
太平洋島嶼国	1,049	517,556	19,123,000	36.9倍
日本	1億2,444	377,972	4,470,000	11.8倍

出典: 太平洋島嶼国は世界銀行、日本は総務省統計局

太平洋島嶼国: バブアニューギニア独立国、ソロモン諸島、フィジー共和国、キリバス共和国、ミクロネシア共和国、パラオ共和国、マーシャル諸島共和国、ナウル共和国、サモア独立国、トンガ王国、ツバル、ニウエ

国会閉会中の10月中旬、太平洋島嶼国の中でもとりわけ日本との関係が深いパラオ共和国を訪問いたしました。パラオは、1914年から1945年まで、日本が南洋群島の一部として占領地または委任統治領として統治していた歴史があり、人口の約2割が日系人であり、レメンゲサウ大統領など多くの日系人が活躍しています。日系人なくても、カナイ、ナカムラ、キョウタなど日本の氏名を使用しているパラオ人も見受けられ、また、「大統領」、「選挙」などの日本語が現在でも使われており、中には、「便所」、「乳バンド」など現在で

は日本で使われていない単語もパラオ語の中で生きています。戦後は、米国による国連信託統治下にありましたが、1994年10月、国防と安全保障の権限を米国に委ねる自由連合盟約(コンパクト)の発効に伴い、パラオ共和国として独立しました。

米国とのコンパクトでは、米国はパラオに対して財政支援も行うこととなっており、パラオの国家予算の約20%を占めています。また、台湾承認国であるパラオは、台湾から毎年約1千万米ドルの財政支援を受け、首都マルキョクにある国会議事堂や行政庁舎、司法庁舎は、台湾からの有償資金協力により建築されています。パラオは人口約22,000人、面積は屋久島とほぼ同じ約488km²の島国ですが、EEZの面積は614,000km²と1,258倍に広がり、海上の保安や環境保全に困難な課題を抱えている状況です。

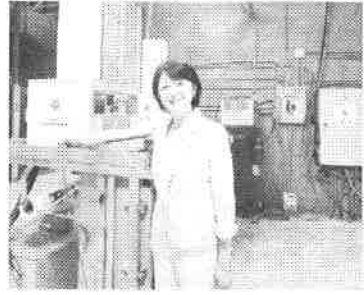
今回のパラオ訪問では、こうした状況を踏まえて、日本からの海上保安能力の向上支援や、公共インフラや上水道や廃棄物処分場などへの無償資金協力の状況を現地で確認すると共に、昨年1月に就任したレイノルド・B・オイロー副大統領、女性の国务大臣であるファウステナ・K・ルウル・マルグ氏と意見交換をさせていただきました。



裏面へ



日本からはODAの枠組みで22年間で233億円の無償供与を行っており、パラオ国際空港、コロール州リサイクルセンター、日本・パラオ友好橋など、日本からのODAによる建築物や機器などには日の丸とともに「From the people of



Japan」の文字が印されており、日本の様々な協力がパラオ国民の目に見える形となっています。日本・パラオの友好関係を発展させ太平洋の平安を守るために、官民における支援をさらに進めるべきと考えています。

日本のプレゼンスを高めるのに効果的なのは、やはり日本からの観光客を増やすことですが、大変残念な事に、今年5月から、デルタ航空による日本・パラオの唯一の定期直行便が廃止になってしまい、6月以降の日本人観光客数は、前年比で4割も減少してしまいました。観光を主要産業とするパラオにおいて、特にレメンゲサウ政権では、ハイエンド観光産業に注力しており、客単価が高くマナーの良い日本人観光客の増加を期

待しているところに大きな痛手となっています。スカイマークがパラオ直行便を検討しているとのことで、何とか、実現して頂きたいと思っています。

パラオと関係の深い国といえば、かつての委任統治国である日本、米国。また、観光客では日本、台湾、韓国がビッグ3でしたが、近年では、中国の観光客が急増し、2015年には164,000人の観光客のうち54%を占める状況となりました。中国からの観光客の急増は、中国系のホテルや飲食店を増加させ、ロックアイランドなどの景勝地でも人混みを生み出し、環境への影響も及ぼす事態となったことから、2015年4月からは中国及びマカオからのチャーター便を半減させ、また、中国側からも団体観光客の規制を行ったことも相まって、現在では中国人観光客数は落ち着いた状況となっています。パラオなど太平洋島嶼国は、国連を始め、国際社会での様々な取組みや活動において、日本の立場を支持しています。太平洋における日本のプレゼンスを高めることは日本の外交戦略上において大切であることを、今回のパラオ訪問であらためて認識しました。

参議院議員 こうだ 邦子

◇◇◇ 11月 国政報告会のお知らせ ◇◇◇

大宮 11月20日(火)
18:30～(受付18:00～)



ソニックシティビル
【906 会議室】

※大宮ソニックシティは「ビル」と「ホール」がございます。
会場は「ビル」の9階となります。

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5/Tel 048-647-4111

久喜 11月25日(日)
14:30～(受付14:00～)



久喜市中央公民館
【会議室1・2】

※中央公民館駐車場には限りがあります。
満車の場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。

久喜市久喜中央 4-7-7/Tel 0480-21-1550

こうだ邦子公式HP・SNS更新中!!⇒



こうだ邦子



(詳しくはwebで検索!!)

【こうだ邦子 プロフィール】

- 1965年9月8日、岩手県遠野市に生まれる
- 東京下町の小さな工務店で、住み込みの職人さんたちに囲まれて育つ
- ICU国際基督教大学卒業(写真部部长、ロックバンドのドラム担当)
- 電通など民間企業に18年間勤務(2度の転職や契約社員を経験)
- 2007年7月、参議院選挙(埼玉県選挙区)初当選、現在2期目
- 第186回国会 参議院消費者問題に関する特別委員会委員長
- 日本大学校友会埼玉県支部顧問

趣味:犬の写真集め、プロレス 好きなもの:焼き鳥を食べながら飲む日本酒
夫とともにさいたま市浦和区在住。 電車で国会に通勤中!

